

君津市社会教育施設の再整備 第1期プラン（概要版）

〈第1期プランにおける取組み〉

「君津市社会教育施設の再整備基本計画」 (平成31年3月策定)	第1期プラン 清和公民館の移転を軸とした社会教育施設の再整備	
公民館機能の継続	清和公民館を移転し、清和地区における地域拠点として機能させます。	令和4年度 (2022年度) 完了目途
図書館サービス網の再構築	「清和分室」を（仮）「図書サービスコーナー」として設置します。	
博物館機能の展開	文化財資料等の活用スペースを設置します。	

1 基本的な考え方

旧秋元小学校跡施設の効果的な再活用による 清和地区の地域活性化ステーションづくり

- 公民館、図書館、博物館・文化財の機能が融合し、清和地区の地域活性化をはかる拠点としての役割を果たす。
- 校舎の再活用は、リノベーションなど経済性に優れた方法で行う。

2 具体的な取組み

(1) 清和公民館の移転設置

清和公民館を移転設置し、清和地区の暮らしの課題解決、交流事業の展開、清和地区の活力向上をはかる地域活動支援等の機能を果たす。

(2) (仮) 清和図書サービスコーナーの設置

(仮) 清和図書サービスコーナーを設置し、新刊本や児童書の提供、清和小学校の図書室の機能支援など身近な図書館サービスを展開する。

(3) 文化財資料等を活用し、「ふるさと君津」を学べるスペースの設置

文化財等の活用スペースを設置し、清和・小糸地区を中心とした小糸川流域の文化財資料等の活用、学校支援などを行い、「ふるさと君津」を学ぶ場の充実をはかる。

3 複合する機関・機能とともに清和の活力を向上

- 同じく旧秋元小学校跡施設を活用し設置する清和行政センターや清和保育園と協力しあい、相互に地域活性化を図る。

- 複合施設になることで、新たな利用者の広がりも期待され、より多くの人に役立つ事業や、新たな交流を広げる事業などを展開する。
- これまで地域から出されている地域からの希望などは、柔軟に検討する。

4 地域の安全・安心の拠点としての活用

清和公民館が果たしてきた、防災・減災の役割、避難所の機能などを継続。

<スケジュール>

	清和公民館、(仮)清和図書サービスコーナー、文化財資料等の活用スペース設置	旧秋元小学校跡施設の有効活用による複合施設等の機能
令和2年度 (2020年度)	第1期プラン策定／設計着手	複合施設等の調整／設計着手
令和3年度 (2021年度)	設計・改修工事等 ↓	設計・改修工事等 ↓
令和4年度 (2022年度)	改修工事終了／引越し等 引越し完了後、速やかに使用開始	

スペースの有効活用の調整は引き続き柔軟に取り組めます

<地域活性化ステーションイメージ>

